

**放課後等デイサービス カロカロきっず
自己評価表**

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善項目、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		高学年のお子様が多いため、基本的に10人を超えないような配置にしている。活動によって一人ひとりスペースを取れるよう配慮しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			指定基準より多くの指導員がいるように努めています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		賃貸の為バリアフリー化はできませんが、現在のお子様には必要なしと考えています。必要に応じて対応をしていきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日ミーティングで目標設定と振り返りを話し合い、全職員で業務の改善に努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に一度アンケート調査を実施し、業務改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HPに掲載しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在行っていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に2つ以上の研修を行っており、外部研修にも積極的に参加しています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを定期的に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お子様・保護者の意向を取り入れるために、ケア会議を開催し作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			療育記録、就労移行チェックリスト、NCプログラム等を活用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当者を中心にお子様のニーズに合わせて職員全体で話し合い決めています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			お子様の成長に合わせて自然とニーズが変わってくるので、職員全体でお子様の目標に向かっていけるプログラムを話し合い、日々変化させています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は個別の学習課題、SST、運動を中心に行い、休日は平日にできない余暇活動や実際の現場でのSST、生活面の練習などを設定して行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			毎日目標設定を一人ひとりに考え、持たせながらプログラムによって個別活動、集団活動とに分けて行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			行事などは事前に計画し、話し合いをして配置や目的などスタッフ全員で共通理解しながら行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			その日の振り返り、申し送りなどは当日が出来ない場合は翌日のミーティングで確実にできるようにしています。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取 ことを徹底し、支援の検証・改善につ なげているか	○			毎日サービス記録と共に療育記録をつ け、療育の見直し・改善を行っています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判 断しているか	○			6ヶ月に1度以上のモニタリングを行い、計 画見直しの必要性を判断しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数 組み合わせさせて支援を行っているか	○			地域交流・余暇活動なども含めさまざま 活動を通して支援を行っています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当 者会議にその子どもの状況に精通した 最もふさわしい物が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が出席するよう にしています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予 定等の交換、子どもの下校時刻の確認 等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル 発生時の連絡)を適切に行っているか	○			支援会議や送迎時など、保護者の要望や 学校と連携しながら療育を進めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れ る場合は、子どもの主治医等と連絡体 制を整えているか	○			現在該当児童はいないが、緊急連絡先の 確認は行っています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚 園、認定子ども園、児童発達支援事業 所等との間で情報共有と相互理解に努 めているか	○			保護者に同意を取り、必要な情報を得 るようにしています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移 行する場合、それまでの支援内容等の 情報を提供する等しているか	○			卒業後の事業所や相談事業所等へ個別 支援計画やこれまでのその子の特性、状態 の申し送りを行い、情報提供を行ってい ます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支 援センター等の専門機関と連携し、助言 や研修を受けているか	○			積極的に研修に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 害のない子どもと活動する機会があるか		○		地域の清掃や地域のイベントなどに積極 的に参加しています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に 参加しているか			○	現在参加できていませんが可能な限り参 加します。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え 合い、子どもの発達の状況や課題につ いて共通理解を持っているか	○			送迎時や懇談会などで直接話したり、連 絡帳にて密に連絡を取り、ご家庭と連携し て療育を行っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニ ング等の支援を行っているか	○			送迎時や懇談会でお話をしたり、毎月ペ アレントトレーニングについてのプリントを 配布しています。必要な方には面談、電話 でも相談を受けています。
	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等 について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に管理者が行っています。変更が ある際など随時説明しています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する 相談に適切に応じ、必要な助言と支援 を行っているか	○			懇談会や送迎時以外にも必要な方には面 談、電話でも相談を受けて随時行ってい ます。
関係機関や保護者との連携						
保護者への説明						

責任等	③②	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年に一度保護者参加の感謝祭を行っています。
-----	----	---------------------------------	---	--	--	-----------------------

非常時等の対応	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付窓口と苦情解決責任者を設置し、玄関に掲示しています。苦情があった際には全スタッフで共有して再発防止に努めています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月新聞や行事予定を配布しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			資料についてはカギ付きロッカーに保管し、職員に関しては研修を行っています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子様には視覚支援を取り入れ、保護者には書面や直接やりとりを行っています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域行事には進んで参加しているがこちらからの招待はまだありません。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			職員は周知しているが、保護者は知らない方もいる為、今後懇談会や新聞、配布物等でお知らせしていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回避難、通報訓練を行っています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修を確保する等、適切な対応をしているか	○			年に1回の内部研修と、外部研修にも積極的に参加しています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在該当者はいませんが、今後必要な場合には管理者または児童発達管理責任者が書面を用いて説明を行い、同意を得るようにします。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	○			しっかりと保護者に確認を取ったうえで対応しています。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			日々起こった事をミーティングや内部研修で共有しています。